



画像利用マニュアル 2022年

**お取引様用**

JOYSOUNDの新機種をご紹介いただくにあたり、ご利用いただける製品画像・ロゴ画像・機能紹介画像です。注意文をご確認の上、ご利用ください。

## ■ JOYSOUND画像利用マニュアル.pdf

## ■ バナー画像

- ・ JOYSOUND MAX GOメイン画像  
(mv\_joyoundmaxgo.jpg/mv\_joyoundmaxgo2.jpg)
- ・ JOYSOUND MAX GO  
(maxgo\_logo\_800.jpg/maxgo\_01\_800.jpg/maxgo\_02\_800.jpg/maxgo\_03\_800.jpg)
- ・ JOYSOUND 響 II  
(hibiki2\_logo\_800.jpg/hibiki2\_01\_800.jpg/hibiki2\_02\_800.jpg/hibiki2\_03\_800.jpg)
- ・ 各種バナー画像  
(19type\_a.jpg/19type\_a2.jpg/19type\_b.jpg/19type\_c.jpg/19type\_d.jpg/  
miruhaco\_640\_224\_1.jpg/miruhaco\_640\_224\_2.jpg)

## ■ ロゴ

- ・ JOYSOUND MAX GO / みるハコ  
(logo\_joyoundmaxgo.jpg/logo\_miruhaco.jpg/  
みるハコロゴ+JOYSOUND付きロゴ\_カラー\_ポジティブ\_基本ロゴ\_001.png/  
みるハコロゴ+JOYSOUND付きロゴ\_カラー\_ポジティブ\_基本ロゴ\_002.png)

## 基本注意事項

デジタル・データのロゴや画像の「色変更」「変形」「反転」「バランスの変更」「書体の変更」「デザインの加工」「ロゴが認識しづらい背景」等、ロゴや画像イメージの改変はお止めください。

JOYSOUND MAX GO画像とキャッチコピーをご利用になりたい場合は、イメージ統一の為、内包しているキャッチコピー込のバナー画像をご利用ください。

✓データは「Web用の素材」としてご用意しています。ポスターなど印刷でご使用になる場合は、弊社営業担当にお問い合わせください。

ハイレゾ対応機種は以下の注釈をつけてください。

製品ご購入用のページ表記に関しては以下を**必須**で表記ください。

※ 株式会社エクシングは、日本オーディオ協会のライセンスを受け“Hi-Res Audio”ロゴを使用しています。

ミュージックは、CDスペックの素材波形を音響処理によりハイレゾ相当に変換したものとなります。

※ ハイレゾ品質の音をよりお楽しみいただくには、別売のハイレゾ対応アンプ・スピーカーをご利用ください。

店舗さまが製品ご紹介に画像をご利用いただく場合、以下を**必須**で表記ください。

※ 株式会社エクシングは、日本オーディオ協会のライセンスを受け“Hi-Res Audio”ロゴを使用しています。

ミュージックは、CDスペックの素材波形を音響処理によりハイレゾ相当に変換したものとなります。

商品へのリンク遷移先は以下に統一ください。

- 「JOYSOUND MAX GO」の画像や商品ご説明へのリンク先

<https://max5.joysound.com/>

- 「みるハコ」のロゴ画像やサービス説明へのリンク先

<https://miruhaco.jp/>

ハイレゾカラオケ

**JOYSOUND MAX GO**

ロゴ使用マニュアル 2022\_画像セットダウンロードver

JOYSOUND MAX GO のロゴを使用する場合は、基本的にメインロゴを使用する。

スペースに余裕があり、周囲の表現素材との違和感がなければ、基本的にメインロゴを使用する。

なお同ロゴを単独で使用する場合、「ハイレゾ」に関する注釈は必要ない。  
(ハイレゾマーク付きの筐体画像及びハイレゾマークの使用時にのみ、注釈が必要。⇒[P.15参照](#))

## 1 メインロゴ：「ハイレゾカラオケ表記ありロゴ」

ハイレゾカラオケ  
**JOYSOUND MAX GO**

## 2 サブロゴ：「ハイレゾカラオケ表記なしロゴ」

**JOYSOUND MAX GO**

✓基本ロゴ（メイン・サブ）以外のロゴが必要な場合やポスターなど印刷でご使用になる場合は、弊社営業担当にお問い合わせください。

## カラーリング

JOYSOUND MAX GOのロゴで使用可能なカラーリングは原則以下に定めたカラーのみ使用可能とする。

### 1 ポジティブ（カラー）

ハイレゾカラオケ  
**JOYSOUND MAX GO**

#### ■ 指定色（黒色）

CMYK : **0/0/0/100**

※素材により微調整可

#### ■ 指定色（青色）

CMYK : **100/10/29/0**

RGB : **000/150/180**

PANTONE : **640C**

WEB : **#0096b4**



## 縦／斜型ロゴの使用

JOYSOUND MAX GOのロゴを  
縦使いする場合  
右記の形式のみ使用可能とする。

角度をつけて使用する場合  
縦型ロゴの規定と混在させないため  
±45℃以上の傾きをつけて  
使用しない。

### 1 縦型

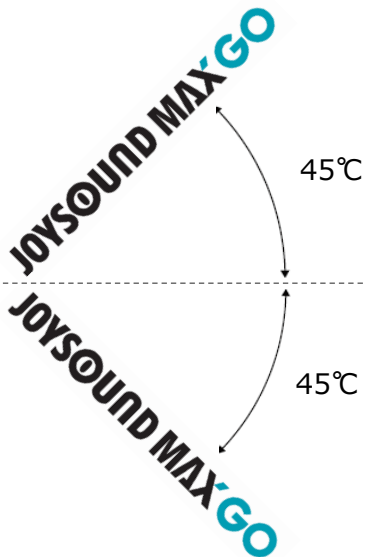
JOYSOUND MAX GO

使用禁止例

JOYSOUND MAX GO

JOYSOUND MAX GO

### 2 斜型



## 余白と最小サイズ

ロゴ使用の際、ロゴと他のグラフィック素材\*との間には余白(アイソレーション領域)を設ける。

デザイン上、必要に応じて若干の融通は許可するがブランド訴求や公的資料等においては必ず遵守するものとする。

\*同レイヤーに存在する隣接した最前列オブジェクト

### 1 余白 (アイソレーション領域)

3/7X			
X		ハイレゾカラオケ <b>JOYSOUND MAXGO</b>	
3/7X			
	6/7X		6/7X



使用禁止例



### 2 最小サイズ

ロゴの最小使用サイズは原則32mm(印刷表示)とする

72pix ≤ L
32mm ≤ L (印刷)
ハイレゾカラオケ <b>JOYSOUND MAXGO</b>

※アイソレーション領域の最小値を含めたサイズ

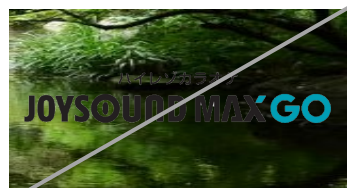
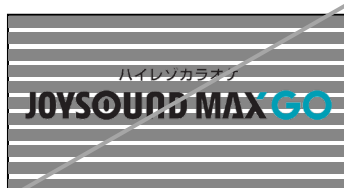
※上記サイズで正しく表示されない場合には正しく表示できるサイズを最小サイズとします。視認性が著しく低下する場合は使用を避ける。

## 背景との関係

デザイン等で背景画像の上に  
ロゴを掲載する必要がある場合  
前項のアイソレーション領域(余白)  
やロゴ処理等、ロゴの視認性を  
妨げない処理をおこなったうえで  
使用する。

### 誤用例

- × 色味が背景画像と一体化している



- × ロゴが背景デザインに埋没している



### 対応例

- コントラストを弱める デザインで回避する



- アイソレーション領域を設ける



## 誤った使用例①

原則、ブランドロゴ自体のカラーや形状の規定外の変更は禁止する。

### 禁止事項

- × ポジ・ネガを組み合わせない



- × 規定外の色を使用しない



- × 縦・横の比率を変更しない



- × ロゴを斜体にしない



- × ロゴの間隔を変更しない



- × 袋文字を使用しない（縁をつけない）



## 誤った使用例②

原則、ブランドロゴ自体のカラーや形状の規定外の変更は禁止する。

### 禁止事項

- × 地紋として使用しない



- × 他の図形や文字と組み合わせない



JOYSOUND MAX GO を  
一般書体（テキスト）で  
表記使用する場合は  
右記のルールを厳守。

## 1 英文表記を使用する場合

- ・英文表記の場合は、全て半角大文字にする
- ・JOYSOUNDとMAXとGOの間には半角のスペースを入れる。

**JOYSOUND MAX GO**

  
半角スペースあり

- × 全角大文字 ~~JOYSOUND MAX GO~~
- × 半角スペースなし ~~JOYSOUNDMAXGO~~
- × 大小文字混合 ~~Joysound MAX GO~~
- × 全半角小文字 ~~Joysound max go~~

## 2 和文表記を使用する場合

- ・新聞や雑誌などで和文表記の場合は、  
全て大文字カタカナにする（全角での使用を推奨）

**ジョイサウンド マックス ゴー**

- × ひらがな ~~じょいさうんどまっくすごー~~

## 3 その他のルール

- ・略称の使用はしない ~~MAX GO~~ ~~マックスゴー~~
- ・改行し、段組にしてはいけない ~~JOYSOUND  
MAX GO~~

JOYSOUND MAX GOの  
「ハイレゾマーク付き筐体画像」と  
「ハイレゾマーク」を使う場合、  
右記の注釈をケースに応じて記載する。

なお、物理的に記載が困難と思われる  
場合は、PR申請（新規制作物）に  
て確認を行う。

## < 利用画像 >



### 1 一般（BtoC）向けの場合

※Hi-Res Audioロゴは日本オーディオ協会のライセンスを受けて使用しています。  
ミュージックは、CDスペックの素材波形を音響処理によりハイレゾ相当に変換したものととなります。

### 2 業界（BtoB）向けの場合（推奨周辺機器も記載）

※Hi-Res Audioロゴは日本オーディオ協会のライセンスを受けて使用しています。  
ミュージックは、CDスペックの素材波形を音響処理によりハイレゾ相当に変換したものととなります。  
本機種でハイレゾ品質の音をよりお楽しみいただくには、別売のハイレゾ対応アンプ・スピーカーをご利用ください。

### 3 取引先で記載いただく場合（エクシングを明記）

※株式会社エクシングは、日本オーディオ協会のライセンスを受け「Hi-Res Audio」ロゴを使用しています。  
ミュージックは、CDスペックの素材波形を音響処理によりハイレゾ相当に変換したものととなります。



みるこ

ロゴ使用マニュアル 2022\_画像セットダウンロードver



みるハコのロゴを使用する場合は、基本的に使用環境や使用意図により、みるハコロゴとみるハコロゴ+JOYSOUNDロゴ付きを使い分ける。

【みるハコロゴ】は、同一の紙面上や動画画面内でJOYSOUNDが表記されないし明らかにJOYSOUNDのサービスとして認識されている環境の場合に使用する。

## 1 みるハコロゴ



【みるハコロゴ+JOYSOUND付きロゴ】は、同一の紙面上や動画画面内でJOYSOUNDが表記されないときや、他社の告知物での使用の場合、あるいは、JOYSOUNDのサービスと明確に打ち出したいときに使用する。

## 2 みるハコロゴ+JOYSOUND付きロゴ



✓ 基本ロゴ以外のロゴが必要な場合やポスターなど印刷でご使用になる場合は、弊社営業担当にお問い合わせください。

## カラーリング

みるハコのロゴで使用可能なカラーリングは原則以下に定めたカラーのみ使用可能とする。  
【JOYSOUND付きロゴ】の場合、JOYSOUNDは規定の色とする。

C/0 M/85 Y/55 K/0  
R242 G65 B83  
Pantone 710 C  
DIC 78

C/50 M/0 Y/100 K/0  
R/143 G/195 B/31  
Pantone 376 C  
DIC 2545

C/100 M/0 Y/0 K/0  
R/0 G/160 B/233  
Pantone Process Cyan C  
DIC 179

C/10 M/100 Y/100 K/0  
R/216 G/12 B/24  
Pantone 186 C  
DIC 2495

C/0 M/70 Y/100 K/0  
R/237 G/108 B/0  
Pantone 165 C  
DIC 161s

C/0 M/30 Y/100 K/0  
R/250 G/190 B/0  
Pantone 1235 C  
DIC 2533

C/100 M/60 Y/0 K/0  
R/0 G/91 B/172  
Pantone 300 C  
DIC 579

C/60 M/100 Y/0 K/0  
R/127 G/16 B/132  
Pantone 2602 C  
DIC 147

C/0 M/0 Y/0 K/70  
R/113 G/113 B/113  
Pantone 424 C  
DIC 515s

C/0 M/0 Y/0 K/100  
R/0 G/0 B/0  
Pantone Process Black C  
DIC 582

## 1 カラー（ポジティブ）「基本ロゴ」

みるハコロゴ



みるハコ

みるハコロゴ + JOYSOUND付きロゴ



みるハコ by JOYSOUND



みるハコ  
by JOYSOUND

## 余白と最小サイズ

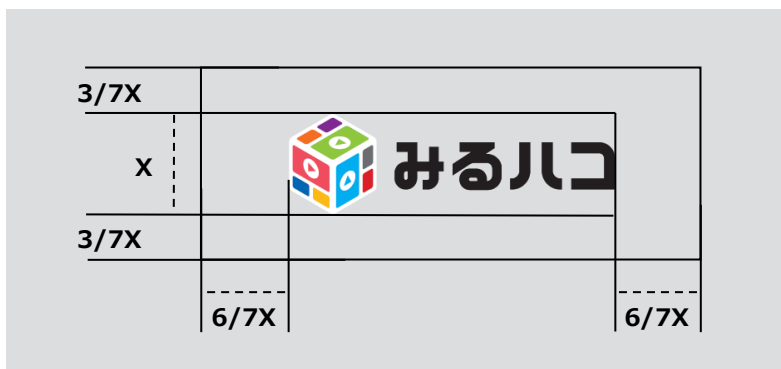
(事例はみるハコロゴタイプ。みるハコロゴ+JOYSOUND付きロゴタイプも準ずる)

ロゴ使用の際、ロゴと他のグラフィック素材\*との間には余白(アイソレーション領域)を設ける。

デザイン上、必要に応じて若干の融通は許可するがブランド訴求や公的資料等においては必ず遵守するものとする。

\*同レイヤーに存在する隣接した最前列オブジェクト

### 1 余白 (アイソレーション領域)

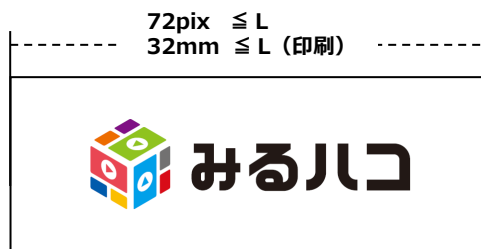


使用禁止例



### 2 最小サイズ

ロゴの最小使用サイズは原則32mm(印刷表示)とする



※アイソレーション領域の最小値を含めたサイズ

※上記サイズで正しく表示されない場合には正しく表示できるサイズを最小サイズとします。視認性が著しく低下する場合は使用を避ける。

## 背景との関係

デザイン等で背景画像の上にロゴを掲載する必要がある場合、前項のアイソレーション領域(余白)やロゴ処理等、ロゴの視認性を妨げない処理をおこなったうえで使用する。

### 誤用例

- × 色味が背景画像と一体化している



- × ロゴが背景デザインに埋没している



### 対応例

- コントラストを弱める デザインで回避する



- アイソレーション領域を設ける



- カラー（ネガタイプ）を使用する



- 条件付きロゴを使用する

※「条件付きロゴ」は前記載「対応例」で対応できない場合のみ使用とする可。



## 誤った使用例①

原則、ブランドロゴ自体のカラーや形状の規定外の変更は禁止する。

### 禁止事項

- × ポジ・ネガを組み合わせない



- × 規定外の色を使用しない



- × 縦・横の比率を変更しない



- × ロゴの間隔を変更しない



- × 袋文字を使用しない（縁をつけない）



- × 地紋として使用しない



- × 他の図形や文字と組み合わせない



ココロのボリューム、あげていこう。

**JOYSOUND**